

令和 5 年 1 月一部変更

## コンクリート造の工作物の解体等作業主任者技能講習

### ご 案 内

労働安全衛生法の規程により、高さが5メートル以上のコンクリート造の工作物の解体又は破壊の作業については、都道府県労働局長の登録を受けた者が行なう技能講習を修了した者の中から作業主任者を選任し、その者に当該作業に従事する作業者の指揮、その他労働省令で定める事項を行なわせなければならないこととなっております。

一般社団法人 北海道建築工事業組合連合会では、北海道労働局長の登録を受けた登録教習機関として、この講習を実施いたしますので該当者を積極的に受講させ有資格者の育成とともに安全作業の向上を図られますようご案内申し上げます。

北海道労働局長技能講習登録教習機関

一般社団法人 北海道建築工事業組合連合会

〒060-0061

札幌市中央区南 1 条西 10 丁目ほくえいビル 505 号室

電 話 (011) 271-3244

F A X (011) 271-3246

## 1. 受講資格

- (1) コンクリート造の工作物の解体又は破壊に関する作業に3年以上従事した経験を有する者。
- (2) 学校教育法による大学、高等専門学校又は高等学校において土木又は建築に関する学科を専攻して卒業した者で、その後2年以上コンクリート造の工作物の解体又は破壊に関する作業に従事した経験を有する者。
- (3) 次の各号に掲げる者で、当該訓練を修了した後2年以上コンクリート造の工作物の解体又は破壊に関する作業に従事した経験を有する者。

イ. 職業能力開発促進法第27条第1項の準則訓練である養成訓練のうち職業能力開発促進法施行規則別表第3の訓練科の欄に掲げる建築施工系とび科の訓練を修了した者

ロ. 職業能力開発促進法第27条第1項の指導員訓練のうち職業能力開発促進法施行規則別表第3の訓練科の欄に掲げるとび科の訓練を修了した者（解体についての技能を修了した者に限る。）

ハ. 職業訓練法施行規則の一部を改正する省令附則第2条第1項に規定する専修訓練課程の養成訓練のうち同令による改正前の職業訓練法施行規則別表第2の訓練科の欄に掲げるとび科の訓練の例により行なわれる訓練を修了した者又は旧訓練法第8条第1項の養成訓練のうち旧訓練法規則別表第2の訓練科の欄に掲げるとび科の訓練を修了した者（解体についての技能を先行した者に限る。）

## 2. 講習会の日時及び会場

別紙計画書・案内に記載したとおり。

## 3. 講習科目及び時間

- |                                   |         |
|-----------------------------------|---------|
| (1) コンクリート造の工作物の解体等に関する知識（専門知識）   | 7時間     |
| (2) 工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識（一般知識） | 3時間     |
| (3) 作業者に対する教育等に関する知識（教育知識）        | 1時間 30分 |
| (4) 関係法令                          | 1時間 30分 |

#### 4. 講習科目の受講免除

次の表の左欄に掲げる者はそれぞれ右欄に掲げる講習科目について当該講習科目の免除を受けることができます。

受講の免除を受けることができる者	免除科目
1. 受講資格(3)のイ～ハに該当するもの 2. 職業能力開発促進法第 27 条第 1 項の準則訓練である能力再開発訓練のうち職業能力開発促進法施行規則別表第 4 の訓練科の欄に掲げるとび科を修了した者（解体についての技能を先行した者に限る。） 3. 職業能力開発促進法施行令別表に掲げる検定職種のうちとびに係る 1 級又は 2 級の技能検定に合格した者	・ コンクリート造の工作物の解体等に関する知識（専門知識） ・ 工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識（一般知識）
4. 職業能力開発促進法第 28 条第 1 項に規定する職業能力開発促進法施行規則別表第 11 の免許職種の欄に掲げるとび科の職業訓練指導員免許を受けた者	・ コンクリート造の工作物の解体等の作業に関する知識（専門知識） ・ 工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識（一般知識） ・ 作業者に対する教育等に関する知識（教育知識）

#### 5. 修了試験

講習最終時間に修了試験を行ないます。

修了試験は筆記試験で試験時間は 1 時間です。

#### 6. 技能講習修了証の交付

所定の技能講習時間を受講し、かつ修了試験に合格した者に修了証を交付します。

7. 受講料合計 15,840 円（受講料 12,000 円他、テキスト代、送料、消費税等含む）

## 8. 受講申込

受講希望者は、このHP掲載最新の受講申込書（様式第15号）をダウンロードして所要の事項をもれなく記入し、写真（縦 3.0cm、横 2.4cm、無帽、無背景）を2枚（申込書貼付、修了証用添付）とともに受講料（テキスト代・消費税等含む）の振込領収書写しを貼付し、当会札幌事務所あて郵送等してください。

また、地方開催申込みについては、とりまとめ共催団体（当連合会会員団体）窓口を受講料を添えて申し込んでください。

申込書は定められた期日必着です。

なお、免除講習を希望する方は必ず4（講習科目の受講免除）に記載した修了証又は資格証等の写しを添付してください。（有資格の証明）

## 9. 受講時間割

一 日 目	専 門 知 識			
	9時～17時（休憩5分*3回・昼食45分）			
二 日 目	一般知識	教育知識	関係法令	修了試験
	9時～12時 05分	12時50分～ 14時20分	14時25分～ 15時55分	16時～ 17時

注（1）講習科目の一部免除の受講者は、受講する科目の開始10分前までに会場へ来てください。（講習規程で定められた最少時間で計画していますので、遅刻・欠課がある場合は修了試験を受けることができません。）

（2）この時間割は、一部免除者の受講人員等によって変更することがありますので、あらかじめ開催地の共催団体にお問合せください。

## 10. その他

（1）地方開催での実施計画しかありません。締め切り前でも定員に達し次第締切りしますので早めに申し込んでください。なお、申込者が少ない場合は講習の開催を中止する場合がありますので予めご了承下さい。中止の場合はこのHPの計画欄に追加掲載する他、申込者に連絡し納付された受講料、テキスト代等は返還いたします。

（2）受講に当たっては必ず筆記用具を持参してください。

（3）受講時の服装等については、自由な服装でかまいません。